

ゲホウグモ *Poltys illepidus* C. L. Koch

【選定理由】

県内では低山、総木林、公園など広く分布するが、極めて局地的で個体数も少ない。

【形態】

体長雌 12～18mm、雄 2～3mm。背甲は赤褐色、腹部背面は黒色で両肩に1個ずつの大きな隆起があり、ほかに多くの小突起がある。腹部の形態は個体により変異が大きい。



豊田市琴平町(トヨタの森), 2008年7月24日, 緒方清人 撮影

【分布の概要】

名古屋市、豊明市、常滑市、知多郡武豊町、岡崎市、豊田市、知立市、豊川市(旧音羽町)、新城市、豊橋市などから記録されている。都市公園やその付近の住宅の庭からも発見される。分布的にみて不明な点が多い。

国内では、本州、四国、九州、南西諸島に分布する(新海ほか, 2018)。

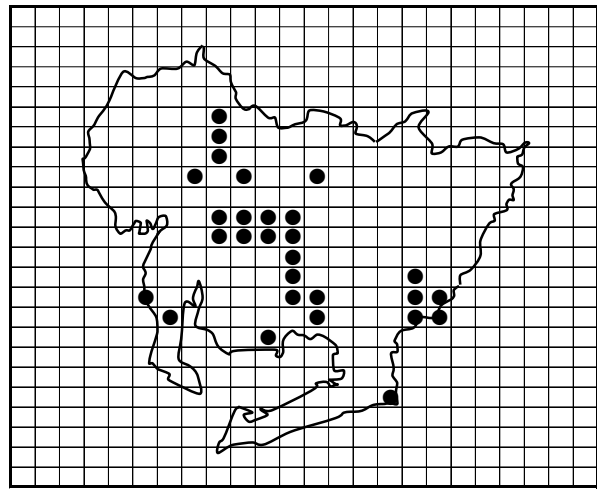
【生息地の環境／生態的特性】

日中は脚を縮めて、枝や樹幹などの先端に止まって擬態する。夜間は樹間に目の細かな円網を張る。

【現在の生息状況／減少の要因】

都市公園からも散発的に確認されているが、県内全般から見ると生息地は局地的で、生息状況は不明な点が多い。

県内分布図



【保全上の留意点】

生息地での伐採は慎むべきである。都市公園では殺虫剤、除草剤の散布には十分注意すべきである。

【引用文献】

新海 明・安藤昭久・谷川明男・池田博明・桑田隆生, 2018. CD 日本のクモ. 自刊.

【関連文献】

千国安之輔, 1989. 写真日本クモ類大図鑑. p.81,215. 偕成社, 東京.

八木沼健夫, 1986. 原色日本クモ類図鑑. p.117. 保育社, 大阪.

新海栄一, 2006. 日本のクモ. p.226. 文一総合出版, 東京.

小野展嗣編著, 2009. 日本産クモ類, pp.461,628. 東海大学出版会, 神奈川.

小野展嗣・緒方清人, 2018. 日本産クモ類 生態図鑑, pp.194,519. 東海大学出版会部, 神奈川.

(緒方清人)